

はしがき

本報告書は、平成21年度に外務省より当研究所に委託された調査研究「PKO以外の国連現地ミッションの調査」の研究成果を取りまとめたものです。

冷戦終結後、国連の平和活動は質・量ともに大きな発展を遂げてきました。今回の調査対象である「PKO以外の国連現地ミッション」は、軍事要員と文民警察を中心とする平和維持活動（PKO）とは別に、国連が文民要員を中心に現地の情勢に応じてアドホックに展開してきたミッション（国連では「特別政治ミッション」と分類されているもの）であり、PKOと並んで、近年、規模が拡大しているものです。国連PKOの成果と課題については研究の蓄積が進んでいますが、特別政治ミッションに関する体系的な調査はこれまでほとんど行われておらず、そのなかでも紛争予防・平和構築を目的として現地に展開されているすべてのミッションについて横断的かつ概観的な調査を行った本報告書は、国連の平和活動を考える上で有意義な視座を提供しうるものと考えます。また、内容としても、現地に展開する特別政治ミッションの分析は、国連の平和活動が政・軍、人道・開発支援といった様々な要素を統合した平和構築に向かう中で、PKOと政治ミッションの棲み分けや現場での関連諸機関との調整、さらには国連本部におけるPKO局と政務局の管轄といった重要な問題を提起しており、今後の国連平和活動のあり方を考える一助ともなるのではないかと思います。

なお、本報告書における見解等はすべて筆者の個人的なものであり、筆者の所属組織や当研究所の意見を示すものではありません。

最後に、本報告書の作成にご尽力・ご協力いただいた関係各位に対し、改めて深甚なる謝意を表します。

平成22年3月
財団法人 日本国際問題研究所
理事長 野上 義二